

令和元年度定期作況報告

8月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

7月下旬から8月中旬までの気象概況は以下の通りである。

7月下旬:最高気温および最低気温が25.6および16.4℃で平年より2.9および1.6℃高く、平均気温は20.3℃で平年より2.1℃高かった。降水量は8.5mmで平年より34.8mm少なかった。日照時間は45.4時間で平年より14.7時間多かった。

8月上旬:最高気温および最低気温が25.3および16.7℃で平年より1.8および1.3℃高く、平均気温は20.1℃で平年より1.2℃高かった。降水量は132.5mmで平年より81.2mm多かった。日照時間は38.4時間で平年並であった。

8月中旬:最高気温および最低気温が19.5および13.8℃で平年より3.3および1.8℃低く、平均気温は16.5℃で平年より2.2℃低かった。降水量は101.0mmで平年並であった。日照時間は22.2時間で平年並であった。

この1ヶ月間は8月中旬に最高気温が極めて低かったこと、降水量が7月下旬に極めて少なく、8月上旬に極めて多かったことが特徴であったが、総じて気温は平年並、降水量はやや多く、日照時間は平年並であった。

気象表

項目	7月下旬			8月上旬			8月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	20.3	18.2	2.1	20.1	18.9	1.2	16.5	18.7	△ 2.2	19.0	18.6	0.4
最高気温 (°C)	25.6	22.7	2.9	25.3	23.5	1.8	19.5	22.8	△ 3.3	23.5	23.0	0.5
最低気温 (°C)	16.4	14.8	1.6	16.7	15.4	1.3	13.8	15.6	△ 1.8	15.6	15.3	0.3
降水量 (mm)	8.5	43.3	△ 34.8	132.5	51.3	81.2	101.0	92.3	8.7	242.0	186.9	55.1
降水日数 (日)	3.0	4.3	△ 1.3	4.0	4.4	△ 0.4	8.0	6.0	2.0	15.0	15.0	0.0
日照時間 (時間)	45.4	30.7	14.7	38.4	35.7	2.7	22.2	26.1	△ 3.9	106.0	92.5	13.5

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測地より算出

3) △は負の値を示す

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：並

事 由

7月下旬から8月上旬にかけての高温により生育ステージが急速に進み、雄穂開花期および絹糸抽出期は平年に比べそれぞれ6日および7日早かった。平年より早く登熟期へ進んだため栄養成長期および節間伸長期の期間が平年より短く草丈は平年並程度で推移している。8月20日現在、草丈は平年より7cm低く、出葉数は平年より0.6枚多い。

これらのことから、目下の作況は並と判断される。

品種名	雄穂開花期 (月日)			絹糸抽出期 (月日)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	8.2	8.8	△6	8.3	8.10	△7
(ぱぴりか)	7.31	8.6	△6	8.1	8.10	△9

品種名	草丈 (cm)			出葉数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	217	224	△7	13.9	13.3	0.6
(ぱぴりか)	237	247	△10	12.8	12.6	0.2

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平成22年度から供試品種を「たちぴりか」に変更した。作況の評価は「たちぴりか」で行っているが、本年は参考として「ぱぴりか」の値も掲載した。

3) 平年値は、「たちぴりか」・「ぱぴりか」とともに、前7カ年のうち最豊年の平成26年および最凶年の平成28年を除く5カ年の平均値である。

4) △は減を示す。

2. 牧草
 (1) 採草型
 チモシー単播

作況:2番草 良

事由

2番草:7月下旬から8月中旬にかけて気温は平年並み、降水量はやや多く、先月に引き続き生育は順調であった。刈取時草丈は「なつちから」2年目草地で103cm、3年目草地で100cmであり、平年よりも2年目草地で9cm、3年目草地で7cmそれぞれ高かった。乾物収量は、「なつちから」2年目草地で402kg(平年比114)、3年目草地で395kg(平年比117)であったことから総じて良と判断される。

以上のことから、2番草の作況は良と判断される。

草地	草種	2番草								
		出穂期(月.日)			刈取日(月.日)			刈取時草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「なつちから」2年目	TY単播	7.29	8.2	△4	8.5	8.12	△7	103	94	9
「なつちから」3年目	TY単播	7.29	8.3	△5	8.5	8.12	△7	100	93	7
「ノサップ」2年目	TY単播	7.29	8.5	△8	8.5	8.13	△8	106	93	13
「ノサップ」3年目	TY単播	7.30	8.5	△7	8.5	8.13	△8	86	90	△4

草地	草種	2番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「なつちから」2年目	TY単播	1741	1820	△79	402	351	51	(114)
「なつちから」3年目	TY単播	1686	1632	54	395	338	57	(117)
「ノサップ」2年目	TY単播	1708	1783	△75	407	329	78	(124)
「ノサップ」3年目	TY単播	1151	1803	△652	273	328	△55	(83)

注1)酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2)平成30年度から供試品種を「ノサップ」から「なつちから」に変更した。作況の評価は「なつちから」で行っているが、本年は参考に「ノサップ」の値も掲載した。

注3)平年値は「なつちから」・「ノサップ」ともに、1番草を出穂始で収穫した平成25年～30年の6年間の平均値である。

注4)△は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：3 番草 並

作況：4 番草 並

事由

3 番草：7 月上旬から下旬まで降水量は少なかったものの、気温は 7 月上中旬でやや低く、下旬ではやや高く推移し生育は平年並みに推移した。3 番草の草丈は 2 年目草地で平年より 4 cm 低く、3 年目草地で「オカミドリ」の平年よりも 12cm 高かった。乾物収量は 2 年目草地で平年よりも 43kg 少なく、3 年目草地で「オカミドリ」の平年よりも 42kg 多かったことから総じて平年並みと判断される。

以上のことから、3 番草の作況は並と判断される。

草地	草種	3 番 草					
		刈取月日			草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目 OG単播		8.1	8.1	0	62	66	△4
「ハルジマン」3年目 OG単播		8.1	—	—	66	—	—
「オカミドリ」3年目 OG単播		—	8.1	—	—	54	—

草地	草種	3 番 草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較 (平年比指数)
「ハルジマン」2年目 OG単播		963	1235	△ 272	152	195	△ 43 (78)
「ハルジマン」3年目 OG単播		1025	—	—	194	—	—
「オカミドリ」3年目 OG単播		—	849	—	—	152	—

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注 2) 「ハルジマン」2 年目の平年値は平成 26 年～30 年の 5 年間の平均値。

注 3) 平成 25 年播種から供試品種を「オカミドリ」から「ハルジマン」へ変更した。「ハルジマン」の 3 年目平年値はないため、参考として下段に以前供試していた「オカミドリ」の平年値（平成 18 年～24 年のうち、最凶年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 21 年）と最豊年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 22 年）を除く 5 ヶ年平均値）を掲載した。

注 4) △は減を示す。

4 番草：8 月 20 日現在、草丈は 2 年目草地で平年よりも 2 cm 低く、3 年目草地で「オカミドリ」の平年よりも 3 cm 低かったことから総じて平年並みと判断される。
したがって、現時点での 4 番草の作況は並と判断される。

		4 番草 8 月 20 日草丈 (cm)		
草地	草種	刈取月日		
		本年	平年	比較
「ハルジマン」2 年目	OG 単播	41	43	△2
「ハルジマン」3 年目	OG 単播	43	—	—
「オカミドリ」3 年目	OG 単播	—	46	—

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注 2) 「ハルジマン」2 年目の平年値は平成 26 年～30 年の 5 年間の平均値。

注 3) 平成 25 年播種から供試品種を「オカミドリ」から「ハルジマン」へ変更した。「ハルジマン」の 3 年目平年値はないため、参考として下段に以前供試していた「オカミドリ」の平年値（平成 18 年～24 年のうち、最凶年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 21 年）と最豊年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 22 年）を除く 5 ヶ年平均値）を掲載した。

注 4) △は減を示す。